

## 情報処理(サイバー犯罪捜査)区分

### 情報処理(サイバー犯罪捜査)区分とは

将来、サイバー犯罪などの業務に従事する人を募集する試験区分です！

パソコンやスマートフォンが普及している現代社会において、サイバー空間では、不正アクセスやランサムウェアによる情報流出などのサイバー犯罪が増加しています。こうしたサイバー犯罪に対処するため、静岡県警察では、情報処理に関する知識やスキルを生かして、サイバー犯罪関連部署での活躍を志す人を募集します。  
資格は不問ですのでどなたでも受験できます！

### 情報処理(サイバー犯罪捜査)区分の特徴

#### 専門試験のみ(教養試験を廃止)

第1次試験は専門試験のみ。  
情報処理の知識のみで受験が可能です。

#### 学歴不問

警察官A・B区分に関係なく受験が可能です。

#### 経歴評定の対象

情報処理に関する資格も加点の対象です。

### 体力試験の配点を下げ、専門試験の配点をアップ！

一般区分よりも体力試験の配点を下げているため、体力に自信がない方でも受験しやすくなっています。

試験別	試験科目	一般区分		情報処理区分	
		内容	配点	内容	配点
第1次試験	教養試験	50題から30題選択制/90分	100点	なし	—
	専門試験	なし	—	記述式による筆記試験/90分	150点
	経歴評定	武道、語学、情報処理、簿記	6~24点(加点)	武道、語学、情報処理、簿記	6~24点(加点)
第2次試験	論(作)文試験	575字/50分(課題あり)	50点	575字/50分(課題あり)	50点
	体力試験	5種目	150点	5種目	100点
	面接試験	個別面接、集団討論	600点	個別面接、集団討論	600点

国家試験における情報処理技術者試験のうち、基本情報技術者合格相当以上



### サイバー犯罪関連業務とは

#### サイバー犯罪の捜査

- 不正アクセス等事件捜査
- 不正送金等事件捜査
- ネットワーク利用犯罪に関する事件捜査 等

#### サイバーセキュリティ対策

- ネット上の違法・有害情報への対処
- 各種広報啓発活動
- サイバー関連相談の受理 等

#### 情報通信技術支援

- 押収品のデータ解析等
- サイバー犯罪捜査資器材等の維持管理 等

情報処理に関するスキルを生かしたい！  
サイバー分野で活躍したい！  
資格はないけどITは得意！  
という方は是非チャレンジしてください！



※これらは一例です。他にも様々な業務があります！

### 採用後の進路の例

警察学校入校

警察署(交番勤務)

サイバー犯罪関連部門(サイバー犯罪対策課等)で勤務

情報処理に関する知識やスキルを生かして警察官として活躍しませんか?!